

## 第1条（総則）

- 1.本規約は、JR 東日本メカトロニクス株式会社（以下、「当社」という。）が運営するクラウド型 ID 認証サービス「ID-PORT」により発行する交通系 IC カードタッチ会員 ID（以下、「タッチ会員 ID」という。）を利用した共通アカウントサービス及び、共通アカウントサービスを通じたクライアントサービスに適用されるものとします。ユーザは本規約に同意の上、共通アカウントサービス及び各クライアントサービス（以下、総称して「本サービス」）を利用するものとします。
- 2.本規約は、本サービスを利用するすべてのユーザに対して適用されます。
- 3.ユーザは、本サービスを利用する場合は、本規約のほか、指定サービス提供者がクライアントサービス毎に個別に定める利用規約等を遵守するものとします。

## 第2条（定義）

本規約における用語の意味は以下に定めるとおりとします。

- a. 「ユーザ」とは、本規約に同意の上、所定の認証を経て登録することにより、本サービスを利用する個人をいいます。
- b. 「共通アカウントサービス」とは、本サービスのうち、タッチ会員 ID の発行及び登録情報の管理等のサービスをいいます。  
また、「共通アカウント」とは、共通アカウントサービスにおいて開設される、各クライアントサービスに共通のユーザアカウントをいいます。
- c. 「クライアントサービス」とは、指定サービス提供者が共通アカウントサービスを通じて提供するサービスをいいます。  
なお、クライアントサービスの一覧は、当社のウェブサイト（<https://idport-touch.s3.ap-northeast-1.amazonaws.com/prod/touch/guid.html>）に掲載するものとし、当社又は指定サービス提供者の都合その他の事由により、随時、増減があり得るものとします。
- d. 「指定サービス提供者」とは、所定の手続きにより当社が認め、共通アカウントサービスを通じて、自ら商品の販売又は役務の提供を行う、若しくは他者の商品の販売又は役務の提供を仲介する事業者をいいます。
- e. 「対象取引」とは、本サービスの利用に伴い発生する指定サービス提供者とユーザとの取引をいいます。
- f. 「反社会的勢力」とは、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずるものをいいます。

### 第3条（共通アカウントの発行及び連携）

1. 当社は、ユーザに対して、本規約に定める条件に基づき、クライアントサービスを利用するための共通アカウントを発行します。
2. ユーザは、当社所定の方法に従い、クライアントサービスを通じて自己の所持する交通系 IC カード ID 情報を登録することにより、当該情報に紐づけられたタッチ会員 ID の発行を受けることで、クライアントサービスを利用することができます。
3. ユーザは、自己の責任でクライアントサービスを利用するものとし、当社はクライアントサービスの内容及び提供等に関して、一切責任を負わないものとします。

### 第4条（共通アカウントの取り扱い）

共通アカウントは、原則東日本旅客鉄道株式会社が発行している「JaM id」又は「JRE ID」へ会員情報を引き継ぐことはできません。

- 2 同一クライアントサービスにおいて、既に登録されている交通系 IC カード ID 情報は、原則共通アカウントで利用できません。
- 3 万が一共通アカウントとして登録している交通系 IC カードを紛失した場合、自動的に共通アカウントは退会となります。
- 4 共通アカウントが、当社の別途定める期間内に、一度も本サービスを利用しなかった場合は、当社は、当該共通アカウントを、休眠会員として、退会扱いとする（共通アカウントを削除する）ことができるものとします。

### 第5条（本サービスの利用）

1. ユーザは、本サービスを利用する場合は、あらかじめ当社所定の方法により、交通系 IC カード ID 情報を登録するものとします。また必要に応じて、マイナンバーカードの基本情報等を併せて登録できるものとします。
2. ユーザによるクライアントサービスの利用方法は、クライアントサービスごとに別途ユーザに案内する方法によるものとします。
3. 反社会的勢力に該当する者は、本サービスを一切利用できません。
4. ユーザによる本サービスの利用について、ユーザの不正行為等が疑われる場合その他ユーザによる利用状況により、当社が、事実関係の調査が必要と判断した場合は、当社はユーザに対し、調査のために、事実関係の聴取、本人確認書類の提示その他の必要な協力を求めることができ、ユーザはこれに協力するものとします。当社は、事実関係の調査の結果、共通アカウントサービスの利用をお断りすることがあります。
5. 第8条に基づき本サービスの全部の利用が中止された場合、ユーザは再度本サービスを利用することはできません。

## 第6条（共通アカウントサービスの利用等）

1. ユーザは、共通アカウントサービスにて登録する情報については、真実かつ正確な情報を登録するものとします。また、ユーザは、当該情報を常に正確かつ最新の状態に保つものとし、当該情報に変更があった場合、ユーザは、速やかに所定の手続により、登録内容の変更を行うものとします。
2. ユーザは、共通アカウントサービスのセキュリティを脅かすおそれのある行為、その他不正行為を行わないものとします。
3. 共通アカウントサービスに関連する一切の権利及び義務は、当該共通アカウントのユーザに一身専属的に帰属し、ユーザは、これらの権利及び義務を第三者に譲渡、貸与、または相続させることはできません。
4. ユーザは所定の退会手続を行うことで共通アカウントの廃止を要求することができます。共通アカウントの廃止が要求された場合、本サービスの提供は中止され、一定期間の後に共通アカウントの情報は消去されます。但し、クライアントサービスにおいて支払の完了していない取引が存在する場合、別途支払いを完了するまでの間アカウントの情報は維持されます。
5. 本規約に基づきユーザのアカウントが廃止された場合、ユーザは本サービスを利用できません。

## 第7条（交通系 IC カードの管理）

1. ユーザは、本サービスを第三者に利用されることのないよう、自己の責任において、本規約に基づき登録した交通系 IC カード並びに交通系 IC カード ID 情報を適切に管理するものとします。
2. ユーザは、本規約に基づき登録した交通系 IC カードを紛失した場合、又は盗難等の被害を受けた場合には、直ちに当社所定の方法により当社へ連絡し、共通アカウントの削除の手続を行うこととします。
3. 交通系 IC カード発行事業者若しくはユーザの都合により交通系 IC カードが交換された場合、交通系 IC カード ID 情報は変更されるため、本サービスの利用時に資格認証ができません。この場合ユーザは交通系 IC カード ID 情報の登録変更を行う必要があります。登録変更を行わず本サービスを利用した場合において、資格情報の認証がされず、ユーザが本サービスを受けられない場合においても当社は一切の責任を負わないものとします。
4. 登録した交通系 IC カードの紛失・盗難・譲渡・貸与その他の事由により、第三者がユーザの交通系 IC カードを不正利用した場合は、当該不正利用により生じた損害につき、当社は一切責任を負わないものとします。

## 第8条（本サービスの利用停止等）

ユーザが次の各号のいずれかの事由に該当した場合、当社は、ユーザによる本サービスの全部又は一部の利用を停止し又は中止することができるものとします。

- a. 共通アカウントへの登録その他当社へのユーザ情報の提供において、虚偽若しくは不正確な情報を登録した場合、又は登録した情報の変更が必要であるにもかかわらず変更を怠ったとき
- b. 本規約その他本サービスに関連して当社が定める事項等に違反したとき
- c. 所定の使用方法に基づかずに本サービスを使用したとき
- d. 本サービス又は対象取引に関連して、クライアントサービスの利用規約等に違反したとき
- e. 本規約に基づき登録した交通系 IC カードが利用停止となったとき
- f. 本規約に基づき登録した交通系 IC カードが他のユーザに不正に登録されたとき
- g. 本規約に基づき登録した交通系 IC カードが第三者に不正に利用されたとき、又は登録した交通系 IC カードが不正又は不当な目的による使用がなされたとき
- h. 換金目的その他の不正又は不当な目的により本サービスを利用したとき
- i. 差押・破産・民事再生の申立て等、ユーザの信用状態が著しく悪化したと認められる事由が発生したとき
- j. 前各号に準ずる場合で本サービスの利用状況が適当でないと当社が判断したとき

## 第9条（本サービスの中断・終了・変更）

1. 当社は、次の各号のいずれかの事由が発生した場合、ユーザに通知することなく、本サービスの全部又は一部を中断することができるものとします。
  - a. 本サービスに関連するシステム、サーバ若しくは通信回線の動作不良又は不具合、その他の設備等の故障・障害が発生したとき
  - b. 本サービスに関連するシステム、サーバ若しくは通信回線その他の設備等の保守、点検、修理、変更等を行う場合
  - c. 火災、停電等により本サービスの提供ができなくなったとき
  - d. 指定サービス提供者が対象取引を中止したとき
  - e. 地震、洪水等の天災、戦争、暴動、労働争議、法令の変更等の不可抗力により本サービスが提供できなくなったとき
  - f. 運用上、技術上の理由により一時的に本サービスを中断する必要があると当社が判断したとき
  - g. その他前各号に準ずる場合で一時的に本サービスを中断する必要があると当社が判断したとき
2. 当社は、当社ウェブサイトにおいて事前に告知することにより、いつでも本サービスの全部又は一部を終了し又は変更することができるものとします。但し、事前の告知が困



### 第13条（個人情報の保護）

1. 当社は、ユーザが当社に提供したユーザの個人情報を、個人情報保護法その他の関係法令等及び当社が別途定めるプライバシーポリシーに従い厳格に管理します。
2. ユーザは、本サービスの利用にあたり、当社が別途定めるプライバシーポリシーに同意するものとします。

### 第14条（損害賠償）

ユーザが、本規約に違反する行為、又は不正若しくは違法な行為によって、当社に損害を与え、又はそのおそれを生じさせた場合には、当社は、ユーザに対して、当該行為の差し止め、及び当社の被った損害の賠償を請求することができるものとします。

### 第15条（準拠法、裁判管轄）

1. 本規約及び本サービスにかかる準拠法は日本法とし、日本法に従って解釈されるものとします。
2. 本規約及び本サービスにかかる当社とユーザとの紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意裁判所とします。

施行日・改定日

2024年3月5日 施行

2025年3月19日 改訂